

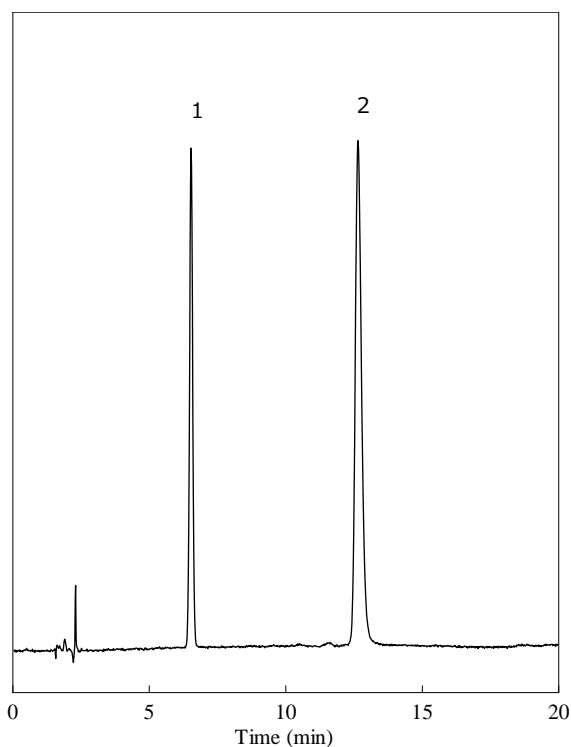
ニコチン、コチニン Nicotine, Cotinine

ニコチンは主にタバコの葉に含まれる依存性・中毒性のある薬物であり、健康への影響により様々な社会問題を引き起こしています。また、その分析法としてはHPLCが用いられていますが、カラムへの吸着が大きく、一般的な分析法では溶離液にイオンペア試薬を用います。ここでは、ニコチンとその代謝物のコチニンをHPLC分析しました。ニコチンは他社のカラムではテーリングしやすい物質ですが、L-column はテーリングすることなく、単純な溶離液で分析することが可能でした。

Key words : ニコチン コチニン
Column : USP category: L1

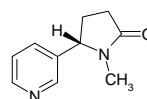
[Analytical conditions]

Column : L-column ODS (C18, 5 μ m, 12 nm), 4.6 mm I.D. \times 150 mm L.; Cat. No. 622070
Eluent : CH₃CN/25 mM Phosphate buffer pH 7 (10/90)
Flow rate : 1 mL/min
Temperature : 40°C
Detection : UV 260 nm
Injection volume : 20 μ L
System : -



Sample:

1. Cotinine (10 mg/L)
コチニン



2. Nicotine (20 mg/L)
ニコチン

